

事務事業名		諸支出金事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	02	地域医療体制の充実	係	国保医療係
	施策	03	医療保険制度の運用	内線電話	296・304
予算体系	会計	後期高齢者医療事業特別会計		実施計画	
	款	3款	諸支出金	未計上	
	項			実施期間	
	目			平成20年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	後期高齢者医療被保険者	過誤納となった後期高齢者医療保険料を還付する。	
現状・課題	過誤納となった後期高齢者医療保険料を還付及び還付加算金を支払う。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	高齢者の医療を確保する法律	
事務事業概要	過誤納となった後期高齢者医療保険料を還付及び還付加算金を支払う。		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	過誤納付となった保険料の還付及び還付加算金を支払う。		

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	1,100,000	1,100,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	1,100,000	1,100,000	1,100,000	
決算（見込）額 A			円	254,000	1,100,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			
一般財源		円	254,000	1,100,000	1,100,000	
正規職員数		人	2.00	0.33	0.33	
人件費 B		円	12,868,000	2,125,860	2,125,860	
総事業費 A+B		円	13,122,000	3,225,860	3,225,860	
市民1人当たりコスト		円	307	76	76	

成果指標	アウトカム	方向		平成30年度	令和元年度	令和2年度
(目標設定になじまない)			目標			
			成果			—
			目標			
			成果			—
成果指標と目標値を設定した理由						

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	過年度後期高齢者医療保険料の過誤納還付金について、適正に事務処理を行う。						

